



なんでもかんでも有料化・値上げの行政姿勢は改めるべき 駅周辺の駐輪場やキセラ川西プラザ・温水プール駐車場など

来年4月から、畦野駅、山下駅などの駅周辺自転車駐輪場が有料化され、市内すべてが有料になります。キセラ川西プラザや市民温水プールの駐車場も値上げされます。私たち日本共産党は、なんでもかんでも有料化や値上げをおこなう市のあり方を批判し、駐輪場等の有料化・値上げに反対しています。(表②)

定期 1880 円、原付 3140 円

総務省が10月に発表した9月の消費者物価指数は、総合指数で106.2、食料で115.0。2022年9月と比較してそれぞれ3%増、9%増と生活を直撃しています。特に、乳卵類は20.6%、その中でも鶏卵は31.2%、生鮮野菜は13.1%増と庶民生活は厳しくなる一方です。

家計の圧迫は、まだまだ天井が見えないおり、2024(R6)年度から実施されようとしているキセラ川西プラザ、市民温水プールの駐車場料金値上げや市内駅周辺駐輪場等の全面有料化はスタートするべきではないと求めました。

駅前駐輪場の料金(山下駅周辺)は、1か月の定期で自転車 1880 円(学生 1570 円)、原付 3140 円(同 2620 円)など。一時利用は 110 円と原付 210 円。予定では、無料スペースはなく、これだけの負担増は生活を直撃します。

駐輪場は、すでに川西能勢口や平野など駅周辺 8 か所が有料です。2021・R3年度の総収入額は、6976万4450円。光熱水費やごみ処理手数料、保守点検など必要費用が487万9245円、差し引き6488万5205円。そこから見回りの方の人件費を引いたとしても随分な利益になっているのではないのでしょうか。

全 22ヶ所、野里電気と随意契約

来年4月からは、新たに14か所(2970.30㎡)増やし、合計22か所の駐輪場はすべて有料になります。

野里電気工業株式会社が、市から土地を貸与、公募型プロポーザル・随意契約で管理運営を行います。

貸与の固定納付額は10年間で3億6455万円(単純に割ると年3645万円)を予定しています。市が貸し付ける土地の中には、4か所の個人所有分が含まれ、4か所の年間賃料約1166万円は市が支払い、市の固定収入は、実質約2500万円弱の計算です。

市民の財産・土地を利用して駐輪場の有料化を行うので、毎年の収入、支出を明らかにし、市・市民に利益を還元することは当然のことです。

この間散見される、住民負担が増えて利益が企業に流れていく仕組みではなく、住民本位の行政が求められます。

有料化に伴い、周辺は自転車等放置禁止区域に設定され、撤去の対象になります。無料駐輪スペースはなく、5分停めても1日料金設定になるため、駅周辺の店舗は打撃を受けるのではないかと懸念されます。誰のための有料化なのでしょう。

市役所駐車場の場合

市役所北側駐車場(地下も入れて3583㎡)の場合、有料化に伴ってT企業が年間650万円で土地を借りて営業中(プロポーザル・随意契約)。日中だけでなく、夜間・月額で駐車場経営も行っています。市役所前の路線価は㎡単価17万~18万円ですが、賃料650万円だと㎡単価1814.1円。その上、コロナ禍の2年間は貸付料を400万円にまけています。市の財政が厳しいといいながら、この値段、この恩恵は理屈が合いません。この事業者は、どれくらいの利益があるのか、情報公開の対象にならないことも今回の質問で明らかになりました。



企業が市有地を借りて営業を行う。住民の有料化・負担が増え、その利益が企業へ流れその利益が不透明なことは許せません。まして、医療・教育・福祉施設よりも㎡単価をうんと安くして貸し出す有り様も見直すべきです。

有償、無償の公正・透明性

また、市の土地を借りている民間4福祉施設のうち3施設は無償貸与。障がい者施設は2か所とも無償。病院は1か所が無償で、保育所は3施設のうち1施設が無償。認定こども園は4か所中1か所が無償、幼稚園は2か所とも無償貸与などバラバラです。

ずっと追求していますが、公正・公平・透明性を担保すると言いながら、この不公平はいまだ是正されていません。医療、福祉、教育施設については無償化で良いじゃないか、と提案しています。(表③)

何でもかんでも民営化、受益者負担(有料化や値上げ)で済ませる問題ではありません。まして、この厳しい経済状況の中で、日常生活に追い打ちをかけるような有料化や値上げは一旦立ち止まるべきです。議会の配布資料には詳細を掲載していますが、住民には厳しい市政運営はしっかりと警鐘をならしていきたいと思います。

表②

自転車等駐輪場有料化
既に有料化の場所及びこれから有料化される場所

施設(既に有料施設)	施設(これから)
1、川西池田駅南第2	9、雲雀丘花屋敷
2、川西池田駅北	10、絹延橋
3、川西池田駅北第2	11、滝山
4、川西池田駅北立体	12、鷲の森第二
5、川西能勢口駅北	13、畦野駅前第1
6、平野駅	14、 ; 2
7、鼓滝駅	15、 ; 3
8、多田駅	16、 ; 4
	17、 ; 5
	18、 ; 6
	19、 ; 7
	20、山下駅東
	21、山下駅南
	22、山下駅北



表③ 保育・教育施設及び病院、福祉施設の土地貸付料について(R4年度決算資料より)

	施設	貸付料(年額)	面積(㎡)	算定根拠
福祉施設	S園	0	1645.43	
	S苑	0	4100.00	
	T	0	土地 225.13 建物 122.20	
	H	1280万円	6517.54	定期借地権設定契約
障害福祉	H	0	165.11	
	T	0	920.42	
病院	K	0	5583.90	
	T	0	1050.74	
保育所	K	34万9848円	152.11	建物正面路線価×面積×2%
	K分園	74万8308円	400.00	同上
	K	135万7080円	1578.00	同上
認定こども園	M	0	1652.91	
	K	46万5600円	1328.98	建物正面路線価×面積×1%
	K	347万2056円	1578.21	建物正面路線価×面積×2%
幼稚園	H	0	3306.00	
	H	0	1722.43	